

# 評価事業 1

## <道路事業>

名古屋市における安全を確保する  
総合的な道路の整備（防災・安全）

（緑政土木局）

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	名古屋市における安全を確保する総合的な道路の整備（防災・安全）												
計画の期間	平成29年度～令和03年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	名古屋市												
計画の目標	通学路を始めとし、総合的な交通安全対策を実施することで、安心・安全な道路環境を確立する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	4,992	A	4,992	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

計画の成果目標（定量的指標）				
番号	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H27当初)		(R03末)
1	名古屋市における年間の24時間交通事故死者数を縮減及び名古屋市における年間の交通事故死傷者数を縮減する。 名古屋市における年間の24時間交通事故死者数を削減する。	52人	人	35人
2	名古屋市における年間の24時間交通事故死者数を縮減及び名古屋市における年間の交通事故死傷者数を縮減する。 名古屋市における年間の交通事故死傷者数を削減する。	17745人	人	15000人

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																			
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	市町村	交安	(市) 平田第3号線ほか	カラー舗装	名古屋市	■	■	■	■	■	250	—	
	A01-002	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	市町村	交安	(市) 豆田町線ほか	カラー舗装	名古屋市	■	■	■	■	■	500	—	
	A01-003	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	市町村	交安	(市) 中村稲永線ほか	カラー舗装等	名古屋市		■	■	■	■	20	—	
	A01-004	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	市町村	交安	(主) 名古屋環状線ほか	カラー舗装等	名古屋市	■	■	■	■	■	250	—	
A01-005	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	都道府	交安	(県) 岩崎名古屋線ほか	カラー舗装等	名古屋市	■	■	■	■	■	20	—		
A01-006	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	国道	交安	(国) 154号ほか	カラー舗装等	名古屋市	■	■	■	■	■	10	—		
A01-007	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	市町村	交安	(市) 平田第1号線ほか	標識整備 4箇所	名古屋市		■				9	—		

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-008	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	市町村	交安	（主）名古屋江南線ほか	標識整備 13箇所	名古屋市	■	■	■			31	—	
	A01-009	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	都道府	交安	（県）名古屋中環状線ほか	標識整備 9箇所	名古屋市	■	■	■			22	—	
	A01-010	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	市町村	交安	（市）名西南北第5号線ほか	歩道整備 11.3km	名古屋市	■	■	■	■	■	980	—	
	A01-011	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	市町村	交安	（市）西藪下輪之内町線ほか	自転車走行空間 19km	名古屋市	■	■	■	■	■	380	—	
	A01-012	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	都道府	交安	（県）浅田名古屋線ほか	自転車走行空間 3km	名古屋市				■	■	60	—	
	A01-013	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	市町村	交安	（市）久屋大通線ほか（都心地区）	自転車駐車場 9,000台	名古屋市	■	■	■	■	■	650	—	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H29	H30	H31	R02	R03				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-014	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	市町村道	交安	（市）京町通ほか（丸の内地区）	自転車駐車場 870台	名古屋市			■	■	■	55		—	
	A01-015	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	市町村道	改築	（市）木挽町通ほか1路線	電線共同溝 0.32km	名古屋市	■						50		—
	A01-016	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	市町村道	改築	（市）平田黒門町線	電線共同溝 0.34km	名古屋市	■						90		—
	A01-017	街路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	S街路	改築	御田線	街路築造 0.13km	名古屋市	■						250		—
A01-018	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	市町村道	交安	（市）野萩線ほか	標識整備 高速道路ナンバリ ング	名古屋市		■	■	■	■		58		—	
A01-019	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	市町村道	交安	（主）名古屋環状線ほか	標識整備 高速道路ナンバリ ング	名古屋市		■	■	■	■		162		—	
A01-020	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	都道府県道	交安	（県）浅田名古屋線ほか	標識整備 高速道路ナンバリ ング	名古屋市			■	■	■		35		—	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H29	H30	H31	R02	R03				
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																		
道路事業	A01-021	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	国道	交安	(国) 363号	標識整備 高速道路ナンバリング	名古屋市				■	■	5		—	
	A01-022	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	市町村道	交安	(主) 東海橋線ほか	交差点改良 5箇所	名古屋市				■	■	■	200		—
	A01-023	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	国道	交安	(国) 19号ほか（大須地区）	自転車駐車場 680台	名古屋市					■	■	34		—
	A01-024	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	国道	交安	(国) 153号ほか	未就学児等の移動経路等の安全対策（防護柵、路面標示等の整備）	名古屋市				■	■	■	3		—
	A01-025	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	都道府県道	交安	(主) 関田名古屋線ほか	未就学児等の移動経路等の安全対策（歩道、防護柵、路面標示等の整備）	名古屋市				■	■	■	40		—
	A01-026	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	市町村道	交安	(主) 山王線ほか	未就学児等の移動経路等の安全対策（歩道、防護柵、路面標示等の整備）	名古屋市				■	■	■	45		—

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-027	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	都道府 県道	交安	（県）東海緑線ほか	未就学児等の移動経路等の安 全対策（歩道、防護柵、路面 標示等の整備）	名古屋市			■	■	■	17	—	
	A01-028	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	市町村 道	交安	（市）広井町第5号線ほか	未就学児等の移動経路等の安 全対策（歩道、防護柵、路面 標示等の整備）	名古屋市			■	■	■	598	—	
A01-029	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	市町村 道	交安	（市）中山汐路町線ほか	路面標示等	名古屋市					■	20	—		
A01-030	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	市町村 道	交安	（市）雁道線ほか（熱田 地区）	自転車駐車場 250台	名古屋市			■			36	—		
A01-031	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	市町村 道	交安	（市）古出来町第14号線 ほか	通学路の交通安全の更なる確 保（防護柵、標識、カラー舗 装等の整備）	名古屋市				■		112	—		
											小計						4,992		

A 基幹事業																			
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							H29	H30	H31	R02	R03			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計					4,992			

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
名古屋市	令和4年10月～11月
	公表の方法
	名古屋市HP上にて公表

○事業効果の発現状況

<p>定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況</p>	<p>市内における交通事故の死者数については近年減少傾向にあり、第10次名古屋市交通安全計画の計画期間中においても増減を繰り返しながら減少を続け、整備計画の期間内では平成31（令和元）年、令和3年に目標値を達成した。 市内における交通事故の死傷者数についても近年減少傾向にあり、第10次名古屋市交通安全計画の計画期間中においても概ね減少を続け、整備計画の期間内では初年である平成29年からすべての年で目標値を達成した。 これらのことから、名古屋市交通安全計画に基づき実施してきた『歩道整備』『生活道路や幹線道路における交通安全対策』等による交通安全対策には一定の効果があったと考えられる。 しかし、令和2、3年の死者数、死傷者数については、新型コロナウイルスの影響による外出制限等の影響も考えられるため、今後の推移を注視する必要がある。</p>
<p>定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）</p>	<p>平成31（令和元）年度から『未就学児を中心に子供が日常的に集団で移動する経路の安全確保』、令和3年度から『通学路における交通安全の更なる確保』のための交通安全対策を実施したことにより、子供の移動経路等の安全性が向上した。</p>

○特記事項（今後の方針等）

実際に発生した交通事故に関する情報の収集、分析をさらに充実させ、より効果的な交通安全対策となるよう改良を図る。  
名古屋市交通安全計画に基づき実施されてきた『歩道整備』『生活道路や幹線道路における交通安全対策』等の交通安全対策を今後も着実に実施する。  
交通事故の未然防止・被害の軽減が見込まれる新たな交通安全対策を検討し、推進する。  
第11次名古屋市交通安全計画に掲げた柱の『道路交通環境の整備』を次の社会資本総合整備計画でも実施する。  
事業の効果検証について、ビッグデータの活用も必要に応じて検討する。また、その他効果的な評価指標設定手法についても検討していく。

○目標値の達成状況

番号	指標（略称）		目標値と実績値に差が出た要因
	目標値／実績値		
1	最終目標値	35人	名古屋市交通安全計画に基づき実施してきた『歩道整備』『生活道路や幹線道路における交通安全対策』等による交通安全対策に一定の効果があったと考えられる。
	最終実績値	22人	
2	最終目標値	15000人	名古屋市交通安全計画に基づき実施してきた『歩道整備』『生活道路や幹線道路における交通安全対策』等による交通安全対策に一定の効果があったと考えられる。
	最終実績値	9639人	

## 評価事業 2

### <道路事業>

名古屋市における総合的な道路の老朽化対策  
(防災・安全)

(緑政土木局)

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	名古屋市における総合的な道路の老朽化対策（防災・安全）												
計画の期間	平成29年度～令和03年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	名古屋市												
計画の目標	老朽化が進む道路を計画的に維持管理・更新し、次世代に引き継ぐものとする。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	14,587	A	14,587	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

計画の成果目標（定量的指標）				
番号	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H29当初)	(R01末)	(R03末)
1	幹線道路において、大規模修繕が必要となるMCI3.0未満の区間について計画期間内に修繕を実施するとともに、個別施設維持管理計画に基づく予防的維持修繕を実施し、新たなMCI3.0未満の区間を発生させない。 幹線道路におけるMCI3.0未満の区間延長	6286m	m	0m
2	道路標識及び道路照明の道路附属物について、個別施設維持管理計画に基づく措置を確実に実施し、診断区分Ⅳ（緊急措置段階）を発生させない。 道路附属物における診断区分Ⅳの箇所数	0箇所	箇所	0箇所

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="checkbox"/>	定住自立圏を含む	<input type="checkbox"/>	連携中枢都市圏を含む	<input type="checkbox"/>	流域水循環計画を含む	<input type="checkbox"/>	地域再生計画を含む	<input type="checkbox"/>	避難確保計画の策定	<input type="checkbox"/>	避難行動要支援者名簿の提供	<input type="checkbox"/>
-----	-----------	-----------------------	----------	--------------------------	----------	--------------------------	------------	--------------------------	------------	--------------------------	-----------	--------------------------	-----------	--------------------------	---------------	--------------------------

A 基幹事業																			
基幹事業 (大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	国道	修繕	(国) 153号ほか (1箇所)	舗装修繕 L=3.3km	名古屋市	■	■				306		策定済
	A01-002	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	都道府 県道	修繕	(主) 名古屋津島線ほか (1箇所)	舗装修繕 L=11.0km	名古屋市	■	■	■	■	■	1,056		策定済
	A01-003	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	市町村 道	修繕	(主) 名古屋環状線ほか (1箇所)	舗装修繕 L=5.1km	名古屋市	■	■	■	■	■	568		策定済
	A01-004	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	都道府 県道	修繕	(主) 名古屋多治見線ほ か (2箇所)	舗装修繕 L=34.1km	名古屋市	■	■	■			2,600		策定済
	A01-005	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	市町村 道	修繕	(主) 山王線ほか (2箇所)	舗装修繕 L=26.8km	名古屋市	■	■	■			1,900		策定済
	A01-006	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	国道	修繕	(国) 153号	舗装修繕 L=0.9km	名古屋市				■	■	95		策定済
	A01-007	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	都道府 県道	修繕	(主) 名古屋中環状線ほ か	舗装修繕 L=15.9km	名古屋市	■	■	■			1,073		策定済

A 基幹事業																				
基幹事業 (大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H29	H30	H31	R02	R03				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	A01-008	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	市町村道	修繕	(市) 錦通ほか	舗装修繕 L=55.8km	名古屋市	■	■	■	■	■	4,522		策定済	
	A01-009	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	国道	調査	(国) 路面性状調査	路面性状調査	名古屋市	■	■	■	■	■	3		策定済	
A01-010	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	都道府県道	調査	(県) 路面性状調査	路面性状調査	名古屋市	■	■	■	■	■	42		策定済		
A01-011	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	市町村道	調査	(市) 路面性状調査	路面性状調査	名古屋市	■	■	■	■	■	125		策定済		
A01-012	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	国道	修繕	(国) 路面陥没危険箇所補修	路面下空洞補修	名古屋市	■	■	■	■	■	5		策定済		
A01-013	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	都道府県道	修繕	(県) 路面陥没危険箇所補修	路面下空洞補修	名古屋市	■	■	■	■	■	34		策定済		
A01-014	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	市町村道	修繕	(市) 路面陥没危険箇所補修	路面下空洞補修	名古屋市	■	■	■	■	■	51		策定済		

A 基幹事業																				
基幹事業 (大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H29	H30	H31	R02	R03				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-015	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	国道	調査	(国) 路面陥没危険箇所 調査	路面下空洞調査	名古屋市	■	■	■	■	■	7		策定済	
	A01-016	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	都道府 県道	調査	(県) 路面陥没危険箇所 調査	路面下空洞調査	名古屋市	■	■	■	■	■	47		策定済	
	A01-017	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	市町村 道	調査	(市) 路面陥没危険箇所 調査	路面下空洞調査	名古屋市	■	■	■	■	■	71		策定済	
A01-018	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	国道	修繕	(国) 247号ほか	道路附属物等修繕 (大型構造 物以外)	名古屋市	■	■	■	■	■	5		策定済		
A01-019	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	都道府 県道	修繕	(主) 弥富名古屋線ほか	道路附属物等修繕 (大型構造 物以外)	名古屋市	■	■	■	■	■	55		策定済		
A01-020	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	市町村 道	修繕	(主) 名古屋環状線ほか	道路附属物等修繕 (大型構造 物以外)	名古屋市	■	■	■	■	■	110		策定済		

A 基幹事業																			
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-021	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	国道	調査	(国) 道路附属物等点検	道路附属物等点検 (大型構造物以外)	名古屋市			■	■	■	36		策定済
	A01-022	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	都道府 県道	調査	(県) 道路附属物等点検	道路附属物等点検 (大型構造物以外)	名古屋市			■	■	■	472		策定済
	A01-023	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	市町村 道	調査	(市) 道路附属物等点検	道路附属物等点検 (大型構造物以外)	名古屋市			■	■	■	1,264		策定済
A01-024	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	市町村 道	調査	道路附属物等点検	自動車駐車場専用橋点検	名古屋市			■			4		—	
A01-025	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	都道府 県道	修繕	(主) 関田名古屋線	道路排水施設改良	名古屋市			■	■		26		—	
A01-026	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	市町村 道	修繕	(主) 名古屋環状線ほか	道路排水施設改良	名古屋市		■				33		—	

A 基幹事業																			
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-027	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	市町村	修繕	(主) 名古屋環状線ほか	道路排水施設改良	名古屋市				■		45	—	
	A01-028	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	国道	修繕	(国) 155号	道路情報装置改良	名古屋市				■	■		10	—
	A01-029	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	市町村	修繕	(主) 江川線	道路情報装置改良	名古屋市				■	■		10	—
	A01-030	道路	一般	名古屋市	直接	名古屋市	市町村	修繕	(市) 若宮大通	道路附属物等修繕 (自動車駐 車場専用橋)	名古屋市					■		12	—
												小計						14,587	
												合計						14,587	

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制 名古屋市	事後評価の実施時期 令和4年10月～11月	
	公表の方法 名古屋市HP上にて公表	

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	幹線道路の舗装について、MCI5.0未満の路線を対象に個別施設維持管理計画に基づく予防的維持修繕を実施した結果、MCI3.0未満の区間の総延長を6,286mから2,769mに削減したが、目標値である0mの達成には至らなかった。達成できなかった要因として、予測を上回る劣化箇所が発生や他の事業計画に伴う未施工箇所等が挙げられる。 道路標識及び道路照明の道路附属物について、個別施設維持管理計画に基づく措置を確実に実施した結果、診断区分Ⅳ（緊急措置状態）の箇所数を0箇所に抑えることができた。	
定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）		

○特記事項（今後の方針等）

幹線道路の舗装について、予測を上回る劣化箇所の発生を考慮しつつ、より計画的な予防的維持修繕に努めていきたい。  
 道路附属物について、診断区分Ⅳ（緊急措置段階）の箇所数だけでなく、診断区分Ⅱ（予防保全段階）、診断区分Ⅲ（早期措置段階）の箇所数にも着目した定量的指標を設定し、今後も継続して予防的維持修繕を実施していきたい。

○目標値の達成状況

番号	指標（略称）		目標値と実績値に差が出た要因
	目標値／実績値		
1	最終目標値	0m	幹線道路の舗装について、MCI5.0未満の路線を対象に計画期間内にMCI3.0未満となる区間を予測式から算出し、予防的維持修繕を実施してきた。しかしながら、予測を上回る劣化箇所が発生したことや他の事業計画に関連し修繕が実施できなかったことにより、目標値0mを達成することができなかった。
	最終実績値	2769m	
2	最終目標値	0箇所	
	最終実績値	0箇所	

## 評価事業 3

<国土交通省所管公共事業>  
山崎川事業間連携河川事業

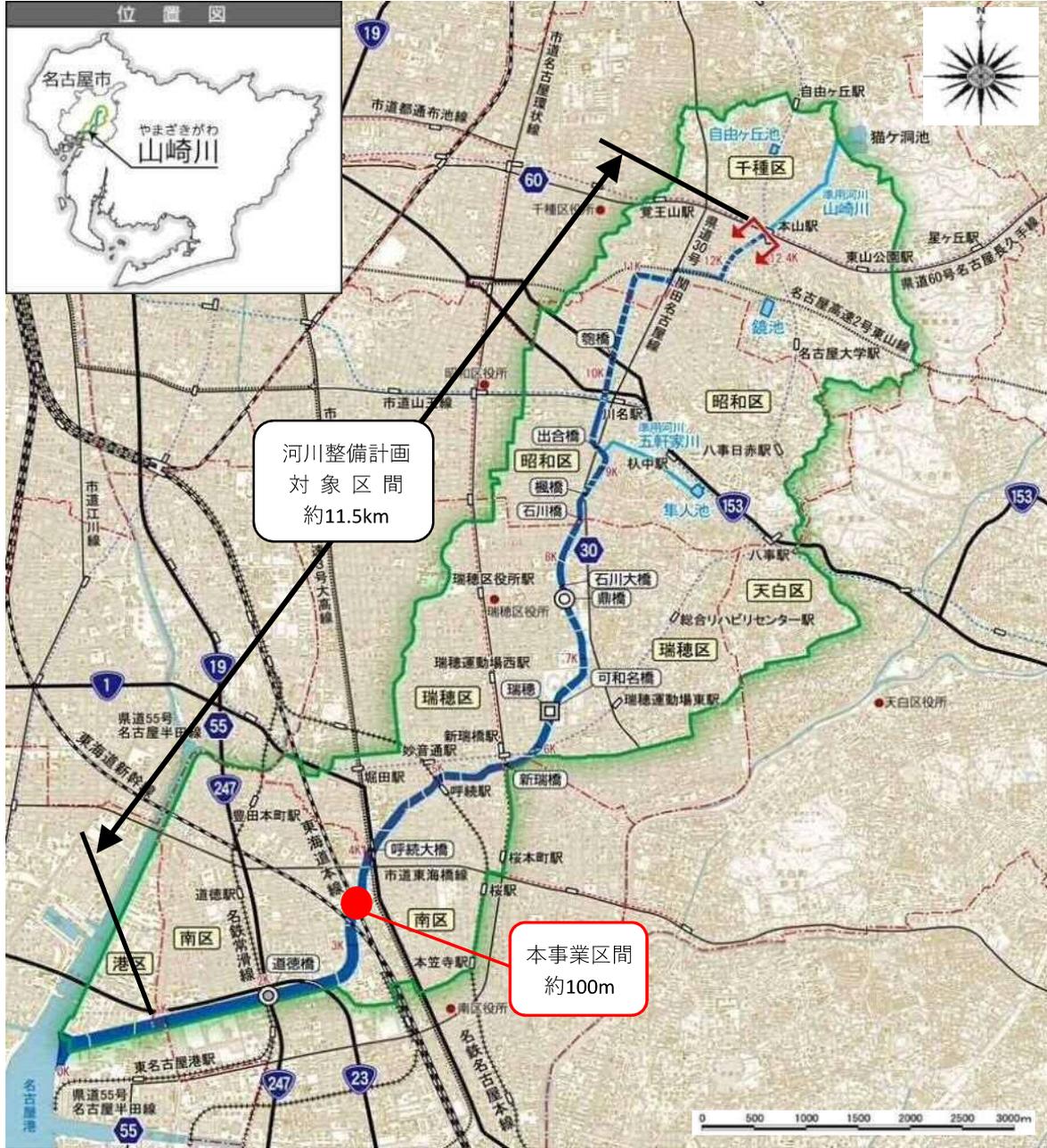
(緑政土木局)

事後評価 総括表

名古屋市緑政土木局

事業名	山崎川事業間連携河川事業		事業主体	愛知県名古屋市
河川名	二級河川山崎川		区名	名古屋市南区
事業概要				
事業期間	令和元年度～令和3年度			
事業区間	山崎川JR東海道線橋りょう周辺 約100m			
事業内容	・ JR橋りょう下部工改築 一式 ・ 掘削工 一式 ・ 護岸工 一式			
総事業費	8億5000万円			
事業目的				
<p>山崎川は、本市中心部の住宅地を流下する二級河川であり流域内人口は約25万人を有している。東海豪雨や平成16年9月豪雨では、流域内で浸水被害が発生している。このため、山崎川では河川整備計画に基づき、計画降雨である年超過確率<math>W=1/10</math>による洪水を安全に流下させる河川整備を行い、当該流域の浸水被害を解消することとしている。加えて、本事業区間においては、下水道事業と連携することにより超過降雨（東海豪雨相当）に対しても浸水被害の軽減を行うことを目的としている。</p>				
事業の諸要因の変化				
	事業採択時	実績値	変化の要因	
事業費	10億1500万円	8億5000万円	仮設工の見直し、堆積土砂の減少	
事業期間	3年	3年	-	
事業効果の発現状況				
事業効果	本事業において山崎川JR橋りょう部の河川改修と下水道事業を実施することにより、東海豪雨相当の降雨（計画規模超過降雨）に対して、浸水面積が約4割減少する。			
費用対効果分析	事業内容	「二級河川山崎川水系河川整備計画」による事業		
	事業区間	約11.5km		
	事業期間	平成25年度より概ね30年		
	対象降雨	計画降雨（ $W=1/10$ ）		
	費用	202億円	治水施設の整備及び維持管理に要する総費用	
	便益	2469億円	治水施設の整備によって防止し得る被害額及び施設の残存価値	
	B/C	12.2		
社会経済情勢の変化				
山崎川流域の人口及び世帯数は、河川整備計画が策定された平成25年度と比べやや増加している。				
事業実施による環境の変化				
本事業において環境への影響は確認されていない。				
対応方針(案)				
<p>(1) 評価結果 本事業は計画どおり完了したが、今後連携事業である下水道事業が完了することで、より相乗的に事業効果が発現するものと考えられる。</p> <p>(2) 同種事業の計画・調査のあり方や事業評価手法の見直しの必要性 治水事業において、河川事業と下水道事業の連携が重要であり、今後もより綿密に連携するよう検討していく。</p>				

# 位置図



河川整備計画  
対象区間  
約11.5km

本事業区間  
約100m

凡例	
	二級河川山崎川
	準用河川
	山崎川流域界
	二級河川上流端
	条例に基づく 水質の調査地点
	治水基準点
	環境基準点